

## Ⅱ 事業の概要

### 法人

#### (理事会機能の充実)

加速する少子化や経済情勢のほか昨今のコロナ禍による影響を受け、私立学校を取り巻く環境は大きく変化するとともに年々厳しさを増している。このような状況下にあつて、学校法人共愛学園では、様々な課題に対して主体的、機動的に対応できるよう次の事業を行った。

#### 1. ガバナンスについて

本学園のガバナンスの在り方を探求するための一環として、2020年度も役員、評議員及び事務局員等を対象に研修会を実施した。7月と2月（または3月）の年2回の開催を目標にしているが、コロナ禍の状況を考慮して2月の開催は中止にした。

- ・ 2020年7月17日（金）

中学校教頭の阿部教頭より演題「中学の新型コロナ感染拡大に伴う休校中の対応について」と、大学大森学長より演題「大学の教育概要、短大の誕生と教育内容について」の説明が行われた。

阿部教頭からはコロナ禍のオンラインによる中学の対応状況等について、大森学長からは大学の地学一体で取り組む「KYOAI GLOBAL PROJECT」と、短期大学移管の経緯並びに教育内容等の説明が行われた。

- ・ 2020年2月

2月の研修会については、国際教養大学の三栗谷敏明氏を講師として開催することを企画したが、コロナ禍の感染拡大防止を考慮して中止とした。

#### 2. 中期経営計画について

2020年度は学園第1期中期計画（2018～2020年度）の最終年度のあたり、その結果を内部監査室において報告書にまとめ、理事会及び評議員会へ報告する予定である。なお、第1期中期計画の実績の概要は次のとおりである。

##### <大 学>

大学の計画は、地域連携を除き、いずれの計画も半分程度まで目標に到達した。大学は行動計画が68項目も設定されているため、計画当初の指標で判断すれば、実際の3年間の取組よりも計画の評価は低いといえる。例えば、計画には無いが、少子化で大学の生き残りが叫ばれるなか、2020年度には定員増も実施し、入学予定者は過去最大となっており、また、地域連携の計画では目標に設定しなかった文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」においては、5段階評価における最上位の「S評価」を得ている。さらには、2020年に「デジタルを活用した大学・高専高度化プラン」に採択されている。これらの取組や実績は目標の達成率には反映されていないことは付記する。

#### <高 校>

高校の計画は、概ね目標を達成した。但し、行動目標には 100%達成できた目標と未着手の目標が混在しているため、次期中計では3 ヶ年で実施する施策を選択と集中で絞り込む必要がある。高校は、今期で ICT 環境が整備され、海外留学制度も充実し、駅近で地の利も良く、卒業後も母校として温かく迎えてくれる教職員がいる。既に魅力的な特長があり、これに総合学園の恵まれた教育環境を最大限に活用すれば、中高の連続した6年間の教育だけでなく、小中高の連続した12年間の教育も実現させることもできる。群馬県内では唯一無二のポジションを確立させることも可能であるため、今後は学園内の接続を具体化し、教育の質を高める独自の教育システムを確立させることが求められる。

#### <中学校>

中学校の計画は、概ね目標を達成した。2021年度は、いよいよ小学校の第1期生が中学校に接続する非常に重要な年である。中学校で魅力的な受け入れ体制を実現できれば、中学校の質の向上に資することができる。また、2023年度に農大二高が中学校を開校が予定されているため、中学校は本学園の教育資源を活かした独自の教育プログラム等で差別化を図り、先行優位性を活かした取組が求められる。

#### <小学校>

小学校の計画は、財務を除き、ほぼ目標を達成した。特に中計での3 ヶ年の募集定員を100%以上充足させたことは、地域社会から小学校が評価されていることの証であり、大きな成果である。次年度は完成年度を迎えるため、財務面の改善が課題である。

#### <こども園>

こども園の計画は、人事と財務を除き、概ね目標を達成した。保護者の満足度アンケートでは94.7%が肯定的な回答をしており、こども園の教職員の努力の結果であると評価する。人事の任用替え、財務の人件費率が80%以上になっている課題は、次期中期計画でも引き続き取り組む必要がある。

#### <学童クラブ>

学童クラブの計画は、1つの目標は存続できず、2つの目標となったが、2つの完全に目標を達成した。コロナ禍であっても様々な工夫を凝らし、学童を上手く運営している。但し、8月の学童クラブ施設移転に伴い、光熱費が2倍、警備費等の委託費が増加したため、次年度以降の収支均衡に影響が出る恐れがあるため、財政面でも工夫を凝らした運営が求められる。

なお、第2期中期計画(2021～2023年度)は、第1期中期計画の実施状況を勘案して作成し、理事会・評議員会において承認されている。

### 3 各部門の経営会議（委員会）の充実

「中学・高校財政問題検討委員会」、「小学校企画運営委員会」、「こども園企画運営委員会」、「学童クラブ企画運営委員会」をそれぞれ月1回開催し機能させている。いずれの委員会も理事長が議長となり、それぞれの部門の役職者と本部事務局職員が委員となって諸課題に対応し、生徒・園児の確保、財政の安定及び施設設備の充実などに一定の成果を上げている。

なお、大学の場合には、理事長は事務局長や事務局次長とともに学長室会議（議長は学長）へ出席して意見を述べるほか、教授会、企画運営会議などにも参加し、必要に応じて意見を述べることができる。

## （創立130周年記念事業）

共愛学園創立130周年記念事業として、2013年に策定された4つの記念事業は、2020年度中に大学5号館が竣工したことにより、すべての事業を実現することができた。

### 1 共愛学園小学校の設置

メインの記念事業となる小学校設置は、2016年4月1日に開校することができた。地域から高い評価を得て、毎年、堅実に児童を受入れることができている。

2021年度に完成年度を迎えたが、2021年5月1日現在の在籍者は、1年生61名、2年生61名、3年生60名、4年生58名、5年生49名、6年生52名の計341名となっている。

### 2 中学・高校第二体育館（武道館）の建設

2016年11月に竣工することができた。第一体育館と2階の渡り廊下でつないで設置され、利用の際は履き替えることなく中高の校舎群と往来できる。正課の体育授業や部活動（主に剣道部）のほか、学童クラブも剣道教室で使用している。

### 3 大学5号館の建設

記念事業最後となる大学5号館建設は、大学の将来構想関係などから着工が大幅に遅れたが、2020年3月26日に定礎式を挙行し、シーラカンス設計事務所及び塚本建設を始めとする工事関係者の尽力により、予定通り2021年1月末に竣工し、2月12日に事務局は1号館から移転することができた。

### 4 学園小史の編さんと発刊

主に100周年以後30年間をまとめた学園小史は、各部門の代表からなる執筆委員会において編さん作業を進めた結果、2018年9月22日（土）の130周年記念式典・祝賀会までに発刊することができた。

## （学園創立130周年記念事業募金）

募金活動は、学園と外郭団体によって構成の「共愛学園創立130周年記念事業募金委員会」によって推進され、目標額2億円を掲げて募金活動を展開した。その結果、2018年度末までに1億8,784万円（達成率94.0%）の実績を達成することができた。2018年度末をもって募金委員会は解散し活動

は閉じたものの、2019年度以降も寄付の申し出があり、2020年度末（2021年3月31日現在）の募金額は、目標額に近い1億9,415万円（達成率97.1%）となっている。

（単位：千円）

	団体区分		目標額	実績額
1	学園同窓会	中高同窓会	30,000	37,933
2	中高ベタニア会	保護者会	40,000	26,358
3	賛助会		20,000	47,201
4	大学グレープバイン	大学同窓会	30,000	17,611
5	大学シオン会	大学保護者会	30,000	20,810
6	こども園カナの会	こども園保護者会	4,000	4,349
7	一般（教会、保育園保護者、 学童クラブ保護者、一般）		1,000	6,084
8	役員・教職員		15,000	14,611
9	学園バザーより		15,000	15,000
10	小学校保護者会		15,000	4,197
	計		200,000	194,154

#### （小中接続会議）

小中接続会議（座長・平田副学園長）は2017年度に設立され、小中の様々な教育課題に取り組み5年を経過した。2020年度は月一回の定例会（主にZoom）のほか、コロナ禍ではあったが必要に応じ部会活動を行った。各部会の主な活動は次のとおりである。

理数部会は、文理融合型理数教育である共愛版STEAM（スティーム）を柱にして、園児・児童・生徒の理数教科への親和性の向上を図るとともに、試験的に中学1年の数学にAIを使ったQubenaを導入した。論理的読解力部会は、RST（リーディングスキルテスト）を中3生徒対象に実施し、読解力の調査と分析を行った。英語部会は、クリルを柱にした小中一貫英語カリキュラムを作成した。なお、前年度に引き続きヤングアメリカンズの企画は、コロナ禍であるためやむを得ず中止とした。

#### （中高接続会議）

中高接続会議（座長・天川正副校長）は2018年度に設立され、年々、厳しくなる入学生徒の受け入れ確保に向けて、様々な角度から検討が重ねられている。2020年度に検討された主な事項は次のとおりである。

前年度に中高でICTのインフラを整備したことにより、コロナ禍においても「学びを止めるな」を合言葉にオンライン教育を発展させることができた。8月には学外向けのキュビナ（AIを搭載した数学教育アプリ）の研究会も実施し、中高のICT教育が高く評価された。また、中学校ではキャリア教育の発表会を実施し、マスコミ各社に取り上げられた。後期からは、第2期中期計画のビジョンが定まり、トップ校を目指すための構想が検討されている。

#### （内部監査室の設置）

専従職員 1 名を 2019 年度より配置して監査室を設置し、本格的な実施体制に入った。この監査室は理事長直属の組織となるが、共愛学園の特徴として、各部門の代表からなる内部監査委員会を組織し、内部監査室と連携して監査に関与協力するほか、学外内部監査アドバイザー 2 名を委嘱し、外部からの意見や感想を求めることになった。

2020 年度より内部監査を実施し、各部門のモチベーションを高めると同時に各部門における課題を明らかにすることに努めた。学園としては初めての試みで未知数な面も多々あるが、共愛学園の健全経営と教育・研究の向上に資することができるよう推進したい。

### **(明和短大の移管)**

2020 年 2 月 25 日に平方学園と「地域教育力向上に関する協定」が締結され、2020 年 3 月 16 日に前橋市の山本市長の立ち合いのもと、「明和短期大学設置者変更に関する基本契約書」の調印が行われた。この契約書において明和短大が現在所有する土地、建物、什器、図書等を共愛学園へ無償譲渡することのほか、移籍を希望する教職員については、共愛学園が全員受け入れることが明記され確認された。

これ以降の移管に関する経緯の概要は次の通りである。

2020 年

3 月 25 日：文科省へ設置者変更の認可申請書を提出

2020 年

4 月 1 日：短大移管準備室設置（室長 佐藤高司教授）

6 月 17 日：文科省学校法人分科会による面接審査（Zoom による面接）

9 月 11 日：栄養士養成施設新規申請に係るヒアリング（厚生労働省関東信越厚生局福祉部）

9 月 18 日：栄養士養成施設新規申請書提出（群馬県健康福祉部保健予防課）

10 月 9 日：文科省より設置者変更に係る寄附行為変更及び設置者変更が認可される

10 月 16 日：文科省へ名称変更の届出（明和学園短期大学→共愛学園前橋国際大学短期大学部）

10 月 22 日：文科省へ幼稚園教諭二種免許と栄養教諭二種免許の設置者と名称変更の届出

10 月 22 日：群馬県私学・子育て支援課へ保育士養成施設の設置者と名称変更の届出

2021 年

1 月 29 日：群馬県による栄養士養成施設の施設・設備に係る実施調査が中止（代替手段）

4 月 1 日：共愛学園前橋国際大学短期大学部として新たにスタート

（学長：大森昭生、副学長：佐藤高司・松本昭彦、事務長：外丸利行）

### **(減価償却引当特定資産)**

2020 年度も各部門の経常費収入（事業活動収入）2%相当を法人部門へ繰り入れ、減価償却引当特定引当資産として積み立てた。このうちからこども園の改築工事一部として 200,015 千円を取り崩し充当した。この結果、2020 年度末の残高は 14,000 千円となった。

この引当特定資産制度は 2017 年度より設けられたが、その推移は下表のとおりである。累計残高を大きくし各部門校舎等の改築に備えたい。

(単位：千円)

	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (見込)	22年度	23年度
繰入額	47,000	52,800	57,000	57,000	70,000		
取崩額	0	0	0	200,015	0		
残高	47,000	99,800	157,015	14,000	84,000		

※ 2020年度の取り崩しは、こども園園舎改築工事へ充当した。

### (駒形駅南口前への学園駐車場設置)

現在工事中の駒形駅南口の学園駐車場は、この6月中旬には完了し7月から供用開始の予定である。面積は6,876.64㎡(約2,083坪)で、普通車200台以上の駐車が可能となる。主には小学校の日常における保護者の送迎時の駐車や、全保護者を対象とする大きな行事(保護者総会、運動会、クリスマス会等)の際の駐車場として利用される見込みである。日程等を調整することより、小学校のほか中学・高校や大学の行事開催時にも必要に応じて利用でき、昭和町キャンパスで学ぶ短大生が、何にかの機会に一団となって小屋町キャンパスを訪れる際には、この駐車場を提供することもできる

なお、登録免許税、不動産取引税のほか固定資産税の免除申請するためには、法人以外のいずれかの部門(学校)へ所属させなければならないことから、小学校の所有地として申請した。

## 大 学

### (専任教員人事)

2019年度末の退任者及び2020年度の新規採用はなく、専任教員は前年度と同じ32名体制のままとなった。

### (専任職員人事)

2019年度末退職者はなかったが、2020年度に2名の新規採用(総務課・企画調査室へ配属)があったので27名体制となった。

### (奨学金制度の見直し後の推移)

資格特待生を含む新しい奨学金制度へ2012年度から移行した。その新制度の基本的な概要は、資格特待生の適用を1年次にみに限定し、新たに「ともさくら奨学金」、「ワークスタディ奨学金」、「コース奨学金」などの奨学金制度を設けたことにある。

移行して4年目の2015年度からは、全学年に新制度の資格特待制度が適用され、資格特待生への奨学金支給額は減少する傾向にあったものの、定員増などにより学生数が増加し対象者が拡大されていることもあって、2016年度からは増額傾向にある。

年度別の資格特待生と奨学金(参考)

(単位：千円)

年 度	資格特待生	他の奨学金	計	教育研究費	記 事
-----	-------	-------	---	-------	-----

	(a)	(b)	(a+b)	に対する比率	
2011 年度決算	173, 250	17, 040	190, 290	56.8%	
2012 年度決算	160, 850	25, 810	186, 660	45.5	新制度へ移行
2013 年度決算	146, 940	30, 920	177, 870	42.1	
2014 年度決算	97, 440	48, 080	145, 520	34.2	
2015 年度決算	64, 762	49, 934	114, 696	24.7	
2016 年度決算	74, 804	50, 957	125, 761	26.8	
2017 年度決算	85, 163	57, 756	142, 919	33.3	
2018 年度決算	56, 253	90, 473	146, 726	34.4	
2019 年度決算	95, 829	64, 761	160, 590	36.9	
2020 年度決算	103. 867	86. 901	190. 768	34.3	コロナ対応奨学金 36. 510 千円を除く
2021 年度予算	91, 800	45, 987	176, 035	33.0	見込み

なお、新設された奨学金制度は次のとおり。

- a. 共愛学園ともさくら奨学金：経済的困難な学生を支援
- b. 学業奨励奨学金：各学年・各コースの成績最上位者に対する奨学金（原則 20 名）
- c. コース学業奨学金：各コースで定めた成績優秀者等に対する奨学金
- d. ワークスタディ奨学金：学内勤労に対する奨学金
- e. インターンシップ奨学金：学内で専門的業務に従事することで得られる奨学金
- f. プロジェクト支援奨学金：優秀なプロジェクトに対する奨学金
- g. その他これまでの奨学金の継続と内容の一部変更

#### （文部科学省採択事業終了後の進捗）

2019 年度をもって、文部科学省に採択された「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」、「大学教育再生加速プログラム（AP）」は終了した。

COC+事業により整備した Regional Career Training 副専攻および地域志向科目は 2020 年度も引き続き開講し、GLocal office をはじめとする推進体制はそのままとし、地域から学生を預かり地域へ送り出す学びは継続していく。

また、AP 事業により整備した自律的学修者の育成を支援する e ポートフォリオ（KYOAI Career Gate）は 2020 年度末に改修し、2021 年度前期にリニューアルし学生の利便性を高めることとした。

#### （デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン（以下「DX 事業」）の推進）

2020 年度末に、デジタル技術を積極的に取り入れ「学修者本位の教育の実現」、「学びに質向上」に資するための取組における環境を整備しポストコロナ時代の高等教育における教育手法の具体化を図り、その成果の普及を図ることを目的とする DX 事業に本学が採択された。この事業は全国 54 大学が採択され、北関東では本学と宇都宮大学のみとなっている。事業規模は 2020 年度単年度の 1 億円となっている（実質は翌年度繰り越しのため 2021 年度費消予定）。

本学としては 2 つの領域（教育領域、大学運営領域）において取り組む。教育領域の DX として

は、①ヒト中心の AI 活用による「共愛 12 の力」の達成に向けた個別最適学修デザイン支援、②外部デジタルコンテンツの活用、並びに国内外の大学等とのオンライン協働学修の導入による個別最適な学修補完プログラム導入、③LMS（学修管理システム）完全活用による個別双方向学修の高度化を図る。これらを推進するため、ベネッセホールディングス（外部デジタルコンテンツの設計）、MAZDA Incredible Lab（AI リコメンドシステムの構築）、内田洋行（各種 IT 機器等支援）と連携をしていく。

また、大学運営領域としては、④Full Paper-Less Campus の構築、⑤Full Remote Access Campus の構築、⑥DX 推進研修の充実を図る。

本事業は 2021 年度中に基盤を整え、2022 年度に実行フェーズに入っていく。

### （国際交流）

2020 年度はコロナ禍のため、全ての海外研修、交換留学派遣・受入を中止とした。代替のプランとして英語コースにおいては、国内の英語研修施設への派遣、オンラインによる語学学修を推進した。また、正課の授業ではないが、GLocal office を中心に海外大学学生と本学学生とのオンライン異文化交流を行うことにより、学生が異文化を体感する機会を提供した。2021 年度もコロナ禍が続くことが想定され、更に追加でのオンラインでの交流機会を提供する予定である。

### （地域貢献）

2008 年に設立された地域共生研究センターを核として、地域との共生（連携）を推進するために幅広い活動を行っている。

2020 年度中の同センターの活動実績は次の通りである。

#### 【主催・共催事業】

公開講座 群馬県民カレッジ連携講座「新型コロナウイルス感染症対策を考える」

#### 【地域連携事業】

##### <主な委員等派遣>

群馬県教育委員会、群馬県青少年健全育成審議会、群馬県男女共同参画推進委員会、ぐんま男女共同参画推進委員会、ぐんま男女共同参画センターアドバイザー、ぐんま子ども・若者未来県民会議、県都まえばし地方創生本部有識者会議委員、前橋市社会教育委員、前橋市市街地活性化専門委員会アドバイザー、前橋デザインコミッション理事、前橋スーパーシティ準備検討会アーキテクト、前橋まちづくり公社評議員、前橋市国際交流協会理事、前橋市立駒形小学校評議員、前橋市教育委員会、伊勢崎市教育委員会、伊勢崎市立宮郷小学校などの委員として教職員を派遣した。

##### <主な講師等派遣>

群馬県教育委員会、前橋市男女共同参画センター、前橋市教育委員会、群馬県立桐生高等学校、前橋市男女共同参画審議会、渋川市福祉部こども課、群馬県生活こども部、永明公民館、伊勢崎市立赤堀南小学校などへ教職員を派遣した。

#### <共同研究等>

本学共同研究費により、以下記載の3件の共同研究が行われた。

- ・「社会文化心理学」の授業における地域フィールドワークと学生プロジェクトの立案
- ・群馬県における『多文化共生』の実現と課題とは～本学と地域NPOとの連携を通して～
- ・「東上野公民館所蔵文書の調査・研究—近代文章・文章撮影—」

#### <共催事業>

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年行っている共催事業については、ほとんどが中止となってしまったが、感染状況を見極めながら可能な限り、自治体、公民館、社会教育施設、町内会、地域団体等との共催事業を展開し、地域との連携を深めている。

#### 【ボランティア派遣事業】

地域共生研究センターの主要事業の一つとして、学生のボランティア派遣事業がある。2020年度の主な実績は以下の通りである。

JICA 群馬デスク、群馬県立東毛青少年自然の家、群馬県青少年育成事業団

#### (KYOAI GLOCAL HONORS)

2018年4月「KYOAI GLOCAL HONORS」(専門性を更に高めた上級プログラム)を開始した。

本カリキュラムは、1年次から4年次まで、共愛=共生の理念を軸とし、各コースの特徴的な学びをより専門的に習得できるプログラムとなっている。オナーズ生はHONORS BASE科目(実践英語・数的処理)で高度で実践的な学びを修得し、1年次の米国研修では世界に触れ、多角的な視点を獲得し、地域の課題や海外へつながる問題に挑戦している。2年次には、研究に必要な情報活用力といったアカデミックスキル、日経STOCKリーグ(大学生部門)への挑戦など、経済学・実践的経営学の修得を目指す。

現在は、1期生(3名)・2期生(3名)・3期生(3名)・4期生(4名)が在籍し、1~4学年まで揃い完成年度を迎える。2020年度はコロナ禍により活動が制限されたものの、積極的なオナーズ公務員講座への参加や、JICAスタッフへのインタビュー形式インターンなど、学びを止めない姿勢を継続し、一人ひとりが高い志を持って次世代リーダーへの歩みを続けた。

#### (プラットフォームの進捗状況)

若者の地元就学・就職、起業・創業、事業承継、雇用の確保など、地域の将来を支える人材をどのように育成し、定着させていくかは、産官学が共通して抱える喫緊の課題であり、加速する高齢化などの社会構造変化を背景に、社会を支える「地域人材の育成・定着」の重要性がさらに高まっている。こうした現状課題に対し、2018年9月に発足した「めぶく。プラットフォーム前橋」(地域人材の育成・定着にかかる産学官連携基盤推進協議会)では、「地域人材の育成・定着」をテーマに、産業界・教育界・行政が、地域の課題を共有し、各々の役割や立場を超えて、お互いの強みや経営資源を持ち寄りながら課題解決のため活動している(下表はこれまでの活動総括)。

活動項目	活動内容	活動件数/回数
協議会（総会・運営委員会）	意思決定	5回（産官学での協議会）
リカレントスクール	次世代経営人材育成	4回（産官学でのWG）
共同FDSD	高等教育現状や答申について	2回（学中心）
共同IR	入学者統計、就職者統計	3件（報告書）
共同研究	卒業生満足度統計	1件（報告書）
共同大学説明会	対高校生向け入学説明会	2回（学中心）
共同就職支援	オンラインでの企業説明会	1回（学中心）
共同公開講座	災害時対応に関連する講演	1回（旧明和学園）

### （高大接続・連携）

2016年度から太田市立太田高等学校との連携事業を開始、2017年度から「高大接続事業」が本格化し5年目を迎えた。本事業では、課題研究において「キャリア演習基礎」の取組を展開することを通して、高校生と大学生の交流を図り、県内大学の理解と魅力を深めるとともに、高校生のキャリア意識への興味関心を高めることを目的としている。キャリアデザインに関する講義やビジネスプランの検討を実施し、大学生との学びの機会を設け、高校生を対象に自分自身のキャリア（就職・進路）について考える学習や交流の機会を提供した。

2017年度より市立前橋高等学校との高大連携事業として「前橋市内フィールドワーク事業」と「主権者教育」を実施している。フィールドワーク事業では、本学教員、大学生協力で、その手法やその分析方法についての事前レクチャーを行い、高校1年生全員が前橋市内商店街でのインタビュー調査を実施した。高校2年生の主権者教育では、前橋市選挙管理委員会と連携し、本学学生が候補者役となって模擬選挙を実施した。

その他、高崎女子高校「探究活動」における学生派遣や、前橋高校・桐生高校では教員がアドバイザーとして高校生の研究課題に対して助言を行った。

### （施設設備の整備）

#### ① 5号館建設工事について

5号館建設工事費用について、設計変更等による増減は生じなかったため、補正予算と同額の618,649千円（建物：396,460千円、建物附属設備：186,478千円、構築物：35,711千円）を支出した。

#### ② 5号館什器等について

5号館什器等備品ならびに本体外工事について、当初・補正予算と同額の100,000千円を支出した。

#### ③ コロナ対策経費について

コロナウイルス感染拡大に伴い、危機対策本部で臨機応変な対応が余儀なくされた。大学独自奨学金として全学生に一律3万円、家計やアルバイト収入が減少した学生に自宅生5万円・自宅外生7万円（選考あり）を追加給付した。また、教科書を宅配便で学生に送付した他、後期からの対面授業再開に向け、デスクスクリーン、サーマルカメラ等を購入するなど一連の対策費用として

補正予算と同額の 53,000 千円を支出した。

④ 遠隔授業対応について

コロナウイルス感染拡大に伴い、文部科学省より「大学等における遠隔授業構築の加速による学修機会の確保」補助事業が公募され、本学は第一回分：11,830 千円、追加申請分：4,920 千円の総額 16,750 千円を申請・執行した。補助額は事業費の 1/2 で、8,331 千円が交付された。

⑤ 2 号館漏水補修工事について

図書館東側壁面からの漏水対応として、東側壁面全体ならびに北側壁面一部の補修工事を補正予算と同額の 1,760 千円で実施した。

⑥ こども園南側学生駐車場整備工事について

かねて購入を打診していた地権者より、譲渡の申し出があり大学学生駐車場として整備を行った。この工事費用として 13,200 千円を支出した。なお、入退場管理機については 2021 年度予算に計上し実施する。

⑦ ソフトウェア購入について

センター予算で補正予算に計上したアルクネットアカデミー：8,360 千円（外国語センター）、証明書発行機 OS：3,850 千円（教務）、学術情報システム Mike（図書館）：4,474 千円で購入した。

**(進路の状況)**

・2020 年度卒業生の進路状況は次のとおり。

就職者	208 名
就職未定者	15
その他	30
進学者	3
計	256 名

就職率 93.3% (208/223)

・就職者の業種別進路と主な企業名

※ ( ) 内は就職者数

業種	人数	主な企業
サービス業	52	ベネッセホールディングス、 モテキ、スバルロジスティックス、日本運輸 東日本旅客鉄道、横尾材木店、 スターバックスコーヒージャパン、ホテル一井 メモリード (3)、社会福祉法人希望館 足利市農業協同組合 (2)、新田みどり農業協同組合 藤田エンジニアリング、シムックス、エイジェック (2) セントラルサービス (2)、社会福祉法人子持山福祉会 ME ホールディングス (2) JA 共済連群馬県 (2) NECT、CAICA、東武ホテルマネジメント、ディーズ 社会福祉法人前橋あそか会、サンパーク 青木運輸倉庫、ブレイブ、社会福祉法人愛の泉 社会福祉法人前橋社会福祉協議会、KSP・EAST

		(株) リソースクリエイション、JCIT (2) 小児科しもだクリニック、アズコムデータセキュリティ あかつきウィメンズクリニック 社会福祉法人シナプス 埼玉精神神経センター パーソルサンクス、有限会社ベルグハウス PLAISIR、はるな生活協同組合高崎中央病院 Niro&Co.、協同組合経営情報サービス、Connect ニッテイライフ
官公庁	3	前橋市役所、沼田市役所、昭和村役場
教職員	19	群馬県公立小学校 (4)、群馬県公立中学校 (2) 埼玉県公立小学校、新潟県公立小学校 (2) 群馬県公立高等学校、山形県公立中学校 NPO 法人教育支援協会北関東、うすい エフェクトプラン、共愛学園小学校 有限会社クロスカルチャー、埼玉栄中学・高等学校 東京都公立中学・高等学校、エム・ワイ・アソシエイツ
金融業	21	群馬銀行 (2)、日本生命、明治安田生命 かんぼ生命、東和銀行、アイオー信用金庫 しのめ信用金庫 (4)、桐生信用金庫 (4) ぐんまみらい信用組合、あかぎ信用組合 丸三証券 (3) 明和証券
建設業	14	佐田建設、群馬セキスイハイム、ミタカ工房 (2) パナソニックホームズ北関東、エム・エス・ケー 前澤工業、小倉設備興業、翼創建 岩澤建設、ファイブホームズ、ニーズ 山陽電機、よつばメンテナンス
商社	6	岩瀬産業、群馬三菱自動車販売、大木理工機材 オオタヤ (2)、エスケー住建
情報通信業	18	リクルート北関東マーケティング、ジーシーシー (2) コンピュータロン、マーキュリー、クラフト クライム (5)、アイエックス・ナレッジ JEMS、エルバーグ John、日本アクティ・システムズ タクトシステムズ、NTT データ グローバル・サービス ノックオンザドア
製造業	25	澤藤電機、日本電産サーボ 原田・ガトーフェスタ ハラダ (2)、田村屋 JOETSU (2)、若草印刷、東亜工業 (4)、東邦工業 ユー・コーポレーション、千代田製作所 (3) 山田製作所、イーケーエレベータ、アイエー・フーズ

		エイチワン、ホンダテクノフォート、三星合成 パティスリー・ハニーココ、シーエスラボ
流通・小売業	50	群馬トヨタ自動車、クスリのマルエ (2) スズキ自販群馬、とりせん、日産サテオ群馬 ネットトヨタ群馬 (2)、ハートマーケット ベイシア (3)、ベルク、ボルトン、ホンダカーズ群馬 ヤオコー (2)、群馬トヨペット、トヨタカローラ高崎 (2) フレッセイ (8)、駒田産業、富士ゼロックス群馬 ベイシア電器、コストコホールセールジャパン 板垣 (2)、モトーレン群馬、カインズ ブリジストンタイヤ高崎販売、群馬日野自動車 大和屋、甲信マツダ、ジーユー (2) 日本テレメッセージ、浜屋、ホンダカーズ南栃木 TRINITY、グンマ・オート、タペストリー・ジャパン マッシュホールディングス、ダブリュー・アール・シー
計	208名	

## 高校

### (人事について)

#### 1. 退職、休職等

- ・2020年度末教諭1名定年延長修了退職
- ・2020年度末教諭1名定年前退職
- ・2020年度末非常勤講師6名定年退職

#### 2. 採用、復職、異動、昇任等

- ・専任講師2名の採用
- ・非常勤講師1名の専任講師任用替え
- ・非常勤講師3名の採用
- ・高校教諭1名の中学への異動
- ・高校専任講師1名の中学への異動

#### ・教員

年度	専任教諭	専任講師	助教諭	左の計	非常勤講師
2016	41	17	1	59	29
2017	44	17	1	62	32
2018	44	16	1	61	26
2019	39	20	2	61	23
2020	40	18	3	61	23

・職員

年度	専任職員	パート職員	学寮職員	計
2016	7	0	3	10
2017	7	1	3	11
2018	7	1	3	11
2019	7	1	2	10
2020	7	1	1	9

**(生徒確保と入学の状況)**

2019年度に比べ応募者が40名程増加し、定員の360名もオーバーし374名の入学者となった。

入学概況（入学定員360名）

	普通科		英語科		計
	特進コース	進学コース	特進コース	進学コース	
定員	230名		130名		360名
応募者	872 (49)		267 (31)		1,139 (80)
合格者	191 (11)	654 (38)	117 (10)	134 (21)	1,096 (80)
入学者	26 (11)	235 (38)	30 (10)	83 (21)	374 (80)

※ カッコ内は共愛中学出身者の内数。

**(特別奨学生制度の充実)**

すべての入試に特別奨学生制度が適用されることを周知し、学業優秀者・スポーツ等優秀者の両面から意欲のある生徒を確保し、より活力のある学校づくりを目指した。

特別奨学生は定期的（学年末）に学業成績や部活動の様子など継続審査が行われ、年度の途中や年度末に資格を失う場合もある。

過去5年間の特別奨学生の入学実績は下記のとおりである。

	特別奨学生S		特別奨学生A		特別奨学生B		特別奨学生C		特別奨学生D		計
	学業	スポーツ等	学業	スポーツ等	学業	スポーツ等	学業	スポーツ等	学業	スポーツ等	
2016年度	—	—	7	13	3	—	14	9	7	—	53
2017年度	1	—	6	13	5	—	8	18	8	—	59
2018年度	3	—	7	18	11	—	14	10	18	—	81
2019年度	3	—	7	18	11	—	14	10	18	—	81
2020年度	2	—	10	25	7	—	13	18	5	—	80

**(進路の状況)**

昨年度と比較すると4年生大学への進学者が1ポイント増加した。私立の難関校 慶応義塾大学に3名合格者を出すことができた。

今後も、国公立大学や難関私立大学への合格者数を増やすこと（出口）が、中高生徒の確保（入

ロ) に繋がるために、より一層学習指導や進学指導に力を入れていきたい。

区分	人数	合格先(国公立大学)
大 学	242名 (70%)	東京外大(1)、宇都宮大(1)、群馬大(1)、群馬県立健康科学大(1)、群馬県立女子大(3)、高崎経済大(5)
短 大	15(4%)	
専門学校	69(20%)	
留学予定	8	
就 職	3	
浪人・その他	10	
計	347名	

### (施設・設備の充実)

#### ① 教室棟 4F トイレ改修工事

私立学校施設整備費補助金の私立学校衛生改善の補助金を活用して共愛館 4 階の男女生徒用トイレの改修工事を行った。主に湿式フロアから乾式フロアへの改修、和式便器から洋式便器への交換、自動洗浄や自動手洗いの設置を行い、新型コロナウイルス対策強化を図っている。

#### ② ゴルフ練習場の防球ネット設置工事

旧弓道場跡地にゴルフ用の防球ネットを設置しゴルフ練習場を建設した。20 ヤードのドライビングレンジ、グリーン、バンカーを設置しゴルフ部員は外部施設への練習が少なくなり、大変有意義に利用している。

#### ③ AD サーバ構築工事

私立大学等研究設備整備等補助金の私立高校 ICT 教育設備整備推進事業を活用し、学内の WindowsPC を一元管理できるアクティブディレクトリを導入した。これにより各 PC の設定や管理に大幅な手間と時間を削減できるようになった。

#### ④ 学内ネットワーク更新工事

私立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を活用して従来の学内ネットワークでは全生徒が同時アクセスした場合、障害が出るということが判明したため強化するため回線を太くしアクセスポイントも増加した。これによりストレスなくタブレット端末が使えるようになった。

## 中 学

### (人事について)

退職、休職等

- ・ 2020 年度末非常勤講師 2 名退職

採用、異動等

- ・ 非常勤講師 2 名の採用
- ・ 中学教諭 1 名の高校への異動

年度	専任教諭	専任講師	助教諭	左の計	非常勤講師
2015	9	4	1	14	10
2016	9	4	1	14	4
2017	7	7	1	15	3
2018	8	6	1	15	7
2019	7	8	1	16	9
2020	10	5	1	16	8

### (入学の状況)

2019 度と比較すると 24 名の出願者増となり、入学者は 5 名減となった。対象年齢人口激減期にある中学は今後、定員確保が課題となる。

入学概況（入学定員 100 名）

	第 1 回入試		第 2 回	第 3 回	計
	推薦	一般	一般	一般	
応募者	56	55	39	8	158
合格者	53	25	23	6	107
入学者	53	22	17	6	98

### (進路の状況)

卒業者数 88 名中、共愛学園高校へ内部進学した生徒は 79 名、他校へ進学した生徒は 9 名である。

年度	卒業者数	内部進学者数	外部進学者数						計
			県内 国公立	県内 私立	県外 公立	県外 私立	海外 留学	その他	
2016	98	95	2	1	0	0	0	0	3
2017	69	62	5	1	0	0	0	1	7
2018	83	76	4	0	0	2	0	1	7
2019	87	80	0	0	6	1	0	0	7
2020	88	79	0	5	0	4	0	0	9

### (施設・設備の充実)

#### ① 生徒用タブレット端末購入

私立学校情報機器整備費補助金の児童生徒 1 人 1 台端末の整備事業を利用して、タブレット端末を持っていない学年用として iPad を購入し全学年揃えることができた。

## 小学校

### (人事について)

専任教諭 20 名（校長、教頭、養護を含む）、専任講師 3 名、非常勤講師 3 名、専任職員 4 名(用

務2名含む)、栄養士1名の教職員体制である。

・教 員

年度	専任教諭	専任講師	兼務教員	左の計	非常勤講師
2016	6	1	3	10	1
2017	9	2	3	14	1
2018	14	1	0	15	1
2019	16	3	0	19	3
2020	20	3	0	23	3

※学校基本調査に基づき小学校教諭免許のないタープストラ先生は専任講師とする。

・職 員

年度	専任職員	派遣職員	栄養士	計
2016	3	1	1	5
2017	3	1	1	5
2018	3	1	1	5
2019	4	0	1	5
2020	4	0	1	5

(入試・入学の状況)

入試・入学状況は次のとおりである。

入学概況（入学定員60名）

	第1回	第2回	第3回	計
応募者	67	16	5	88
合格者	52	9	2	63
入学者	50	9	2	61

(施設・設備の充実)

① 教室内マグネット掲示板設置

5、6年生用4教室内の掲示板について、既設は画鋲固定タイプであったが、安全面を考慮し、マグネットで容易に掲出が可能な金属入りの専用材質仕様に付け替えた。

② 年次計画による執行（ホール用椅子、教室児童用机・椅子、プロジェクター、給食室収納棚、理科室・図工室ネットワーク機器）

進級による児童数増加対応のため、必要備品の購入と教室内設備整備を実施した。

③ 専用キャスター付大型テレビ

休校中の授業用動画制作のため、およびオンライン授業でも必要となり購入した。

④ 倉庫用軽量ラック

校内各所の倉庫有効活用のため、今後の教務関係書類や備品類が増加することに備え、収納用ラックを購入した。

⑤ 理科教材

事業費の約 1/2 が補助される理科教育設備整備費補助金を活用し「化石標本、上皿てんびん」や、各種実験用機材を購入した。

⑥ サーマル AI カメラ（非接触型体温計測機）

児童登校時の検温、および昼間は来校者用として、学校保健特別対策事業費補助金を活用し購入した。

## 認定こども園

### (園児数及び学級数)

5月1日現在(カッコは年度末)

年齢	園児数			学級数	職員数	備考
	3号認定児					
0歳	8(24)			2(2)	6(8)	
1歳	28(30)			3(2)	7(6)	
2歳	37(38)			3(2)	8(8)	
合計	73(92)					
	1号認定児	2号認定児	計			
満3	2(7)		2(7)			
3歳	14(15)	35(34)	49(49)	3(3)	6(6)	障害児担当1
4歳	17(16)	37(39)	54(55)	2(2)	5(5)	障害児担当1
5歳	20(19)	38(40)	58(59)	2(2)	5(5)	障害児担当1
合計	53(57)	110(113)	163(170)	15(13)	37(38)	

総合計：236名(262名)

### (職員数)

年度	園長	副園長	主幹	保育教諭	看護師	栄養士	調理師	事務員他	合計
2016	1	1	1	36	2	1	3	1	46
2017	1	1	2	37	2	1	3	2	49
2018	1	1	2	37	2	1	3	3	50
2019	1	1	2	38	4	1	3	2	52
2020	1	0	3	37	4	1	3	2	51

### (課外活動)

	バレエ教室	児童英語	放課後	後藤ゼミ 読み聞かせ	くるみクラブ	
			イングリッシュ		ママカフェ	くるみクラブ
申込者数	コロナ感染予防のため中止	コロナ感染予防のため中止	延べ 380 名	コロナ感染予防のため中止	延べ 140 名	延べ 676 名
開催日数	0 回	0 日	26 回	0 回	11 日	32 日
講師	梶川莉絵	本大学教員・学生	NPO 教育北関東協会講師	本大学教員・学生	石田・高田	

### (子育て支援センター)

永明地区の子育て支援センターとして、地域の子育ての応援をしています。

月曜日～金曜日毎日開園し、マタニティーママから就学前の親子支援をしています。

2020 年度の年間延べ参加者数 3329 名で、永明地区のもならず、参加者は前橋全域に及んでいます。

支援センター担当者：青木栄子・亀井郁子

## 学童クラブ

### (児童の確保)

2020 年度は開所して節目の 10 年目にあたる。人材や施設など総合学園として、共愛学園の特色を活かした保育活動を展開し、地域社会からも高い評価が得て児童は毎年順調に確保されている。

入所定員は 40 名であるが、2020 年度は旧こども園園舎への移転を見越して 46 名の入所を認めた。

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
児童数	17 名	25 名	33 名	37 名	39 名	39 名	39 名	39 名	40 名	46 名

※ 児童数は年度当初に確認された数であり年度中の増減は考慮されていない。

### (施設設備の整備)

2020 年 8 月 1 日に旧こども園園舎へ移転した。ホールを含んで約半分の施設を利用できるようになり、児童の学ぶ空間は大きく広がった。

ただ、光熱水費が節約に努めたものの前年度より 3.2 倍ほど高くなった。